

イプコナゾール水和剤による水稻種子の大量消毒法

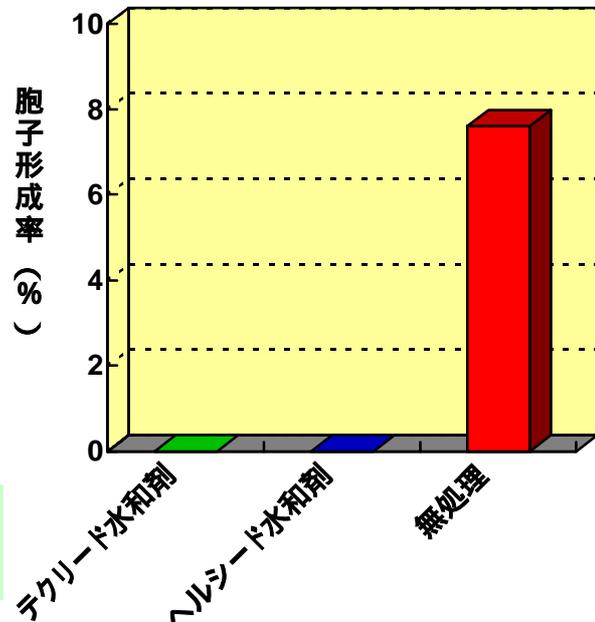
イプコナゾール水和剤(商品名:テクリード水和剤)7.5 倍液の種子重量当たり 3%量の吹付け(塗沫)処理はいもち病, ばか苗病に対する種子消毒効果が高く, 本処理は大量種子消毒機に適用できる。

平成 15 年度岩手県農作物病害虫防除基準に掲載されている水稻の大量種子消毒機に適用できる薬剤

薬剤名	使用方法	備考
テクリード水和剤 ヘルシード水和剤	大量種子消毒機を用い, 7.5 倍液の薬液を種子重量の 3%量を吹付け(塗沫)処理する。	薬剤処理は種苗センターで実施する。



種子への吹付け処理によるばか苗病・いもち病防除効果



いもち病保菌種子に対する防除効果

大量消毒種子の現地における苗の生育状況(北上市後藤野)

薬剤	草丈 cm	葉齡(枚)	根張り
テクリード水和剤	14.0	3.1	良好
ヘルシード水和剤	12.8	3.1	良好

品種: あきたこまち, 江釣子種子センター処理。
播種 4 / 13, 出庫 4 / 16, サンプル調査 5 / 7。

本技術は大量消毒機(日本車輛製, グスタフソン製)を用いた種子消毒に適用する。
大量種子消毒の廃液は適切に処理する。
大量消毒済み種子を用いる場合には基本育苗技術を遵守する。